



カテゴリ: 貨物

2025年3月19日
第24130号

JAL、成田-シカゴ線で貨物機・旅客機を活用した輸送ネットワークを強化 ～自社貨物機と KALITTA との定期便コードシェアを組み合わせ、アジア=北米の輸送力強化～

JALは、KALITTA 航空(本社:アメリカ合衆国ミシガン州 Ypsilanti、CEO: Conrad Kalitta、以下「KALITTA」)と、5月10日(土)からの成田=シカゴ線で定期貨物便のコードシェア運航に合意しました。



JALは、2024年2月に13年ぶりとなる自社貨物機の運航を再開し、旅客便の貨物スペースと併せて航空貨物輸送ネットワークを拡充してまいりました。今般、KALITTA とのコードシェア契約締結により、他社の大型貨物機を加えることで、安定的かつ柔軟な航空貨物輸送を提供し、成長著しいアジア=北米間の貨物輸送需要にお応えします。また、旅客便においても2025年5月31日より成田=シカゴ線を開設するなど、日本=北米線の増強を予定しており、更なる人流・物流の促進に貢献してまいります。

■運航スケジュール

・対象期間:4月4日～4月26日 KALITTA 便として運航する貨物便のスペースをご提供します。

便名	運航ルート	現地時間		運航曜日 (出発地)	機材
		出発	到着		
K4550	シカゴ-成田	09:00	16:00(翌日)	水、金	747-400F
K4551	成田-シカゴ	19:00	20:00	木、土	747-400F

・対象期間:5月10日～ コードシェア運航します。

便名	運航ルート	現地時間		運航曜日 (出発地)	機材
		出発	到着		
JL6746/K4550	シカゴ-成田	01:30	08:30(翌日)	火、木、土	777-300ERSF
JL6747/K4551	成田-シカゴ	11:25	12:30	水、金、日	777-300ERSF

・上記の計画は関係当局への申請と認可を前提としています。

・運航会社は KALITTA 航空(運航コード:K4)となります。

・給油のためアンカレッジ空港を経由します。

・5月中は 747-400F にて運航します。

参考:成田=シカゴ線旅客便の開設(5月31日～)

便名	運航ルート	現地時間		機材
		出発	到着	
JL056	成田-シカゴ	18:15	16:00	777-300ER
JL055	シカゴ-成田	12:30	15:15(翌日)	777-300ER

・2025年9月1日～10月25日は、シカゴ 15:45 着、シカゴ 12:10 発です。

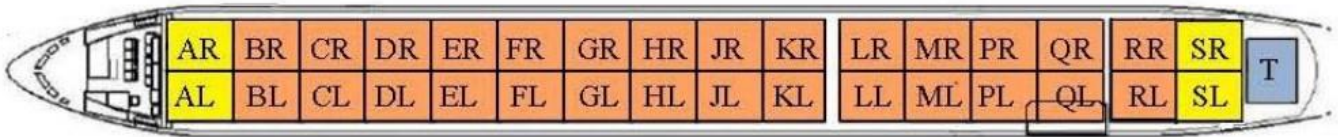
■機材概要

ボーイング 777-300ERSF

ペイロード: 224,900LBS (102,000kg)

KALITTA が保有する最新のボーイング 777-300ERSF 型機は、在来型の 777F 型機よりも多くの貨物を搭載でき、747-400F 型機よりも優れた燃費効率での運航を可能とする機材です。

上部貨物室: パレット 33 ポジション



下部貨物室: パレット 14 ポジション



※参考: ボーイング 747-400F

ペイロード: 249,100 LBS (112,990kg)

上部貨物室: パレット 30 ポジション

下部貨物室: パレット 9 ポジション、コンテナ 4 ポジション

■KALITTA 概要

商号 : KALITTA AIR, LLC

事業内容 : 貨物専用機運航事業

設立日 : 2000 年 11 月

本社所在地 : アメリカ合衆国ミシガン州 Ypsilanti

代表者 : 最高経営責任者 Conrad Kalitta

ボーイング 747-400F およびボーイング 777 型貨物機を運航。長期チャーター、ACMI プログラム、オンデマンドチャーターを含む包括的な航空貨物サービスを提供し、広範な地理的範囲をカバーしています。多国籍の貨物フォワーダーや代理店からなる多様な顧客基盤にサービスを提供し、信頼性が高く効率的な輸送ソリューションを世界中に提供している。JAL とは 2019 年・2023 年など過去にもコードシェア運航を実施しています。

JAL は、航空輸送ネットワークの拡充と JALCARGO の強みである高品質な貨物ハンドリングによって、ハイテク、ケミカル、エクスプレス等、高付加価値貨物の需要に対応することで、社会課題の解決に貢献するとともに、物流インフラとして持続的な成長を実現します。

以上